

出生届の記載方法

出生届

令和4年8月1日届出

神戸市中央区長 殿

受理	令和 年 月 日	発送	令和 年 月 日
第 号	送付	第 号	書類調査
子の名に用いることができる漢字には制限があります。詳しくは市民課担当窓口までお問い合わせ下さい。		印	知

字削除
字加入
字訂正

(1) 生ま	子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	神戸 一郎	父母との続き柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女)
(2) れ	生まれたとき	令和4年8月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	6時3分
(3) た	生まれたところ	神戸市中央区加納町6丁目5番地1号	番地	5番地 1号
(4) 子	住所 (住民登録をするところ)	神戸市中央区雲井通5丁目1番1号	世帯主の氏名	神戸太郎
(5) 生	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 神戸太郎 平成3年2月2日 (満31歳)	母 神戸花子 平成7年3月3日 (満27歳)	子の続き柄
(6) ま	本籍 (外国人のときは国籍だけを記してください)	神戸市中央区雲井通5丁目1番地	単頭者の氏名	神戸太郎
(7) れ	同居を始めたとき	令和3年1月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたとときのうち早いほうを書いてください)	
(8) の	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年…令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)		
(9) 母	父母の職業	父の職業	母の職業	
その他				
届	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
出	住所	(4)欄に同じ		
人	本籍	(6)欄に同じ		
	署名 (※押印は任意)	神戸太郎	印	平成3年2月2日 日生
	事件簿番号			

記入の注意

鉛筆や消せるボールペンで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

子の本籍地でない市区町村役場に提出するときは、2通提出してください(市区町村役場が相当と認めたときは、1通で足りることもあります)。2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものにのようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍が作られますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人の署名は、父または母がしてください。届出人が署名したあとの届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳をご持参ください。

連絡先	電話 (33) 8181番
	(自宅) 勤務先・携帯・

◎神戸市に届出するときは届書は1通でできます。

出生証明書欄内は、医師等以外の方が記入することはできませんので、出生証明書交付時点で子の名が未定の場合でも、後で記入せず空白のままにしておいてください。

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生まれたとき	令和4年8月1日	<input checked="" type="radio"/> 午前 <input type="radio"/> 午後 6時3分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 2 診療所 <input type="checkbox"/> 3 助産所 <input type="checkbox"/> 4 自宅 <input type="checkbox"/> 5 その他 <input type="checkbox"/>
	出生したところ(出生したところの種別1~3)	神戸市中央区加納町6丁目5番地1号
(11) 体重及び身長	出生したところ(出生したところの種別1~3) 施設の名称	神戸市立神戸中央病院
	体重	3.150 グラム
(12) 身長	身長	50センチメートル
	単胎・多胎の別	<input checked="" type="radio"/> 単胎 <input type="radio"/> 2多胎 (子中第 子)
(13) 母の氏名	神戸花子	妊娠週数 満40週2日
(14) この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死じた子を含む)	1人
	死産児 (妊娠満22週以後)	0胎
(15) 医師 助産師 その他	上記のとおり証明する。	令和4年8月1日
	(住所)	神戸市中央区加納町6丁目5番1号 神戸市立神戸中央病院 番地 番号
	(氏名)	中央 良男

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例え医師・助産師ともに立ち合った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

昼間に連絡のとれるところの電話番号をご記入ください。携帯電話でも結構です。